

第26回人権啓発フェスティバル「こころんフェスタ」開催業務委託仕様書

1 業務概要

- (1) 開催事業名：第26回人権啓発フェスティバル「こころんフェスタ」（以下、「本フェスタ」という）
- (2) テーマ：一人ひとりの心に 人権
- (3) 日時：令和6年12月8日(日) 9時30分～15時30分
- (4) 会場：高知市中央公園

2 事業の目的

「人権週間（12月4日～12月10日）」を周知するとともに、私たちのまわりにある様々な人権問題について、県民が関心を持ち理解を深めることができるよう、「明るく、楽しく」を基本とした啓発の場を提供することで、県民の人権意識の高揚を図ることを目的とする。

3 主催及び共催

(1) 主催

高知県、高知県教育委員会、（公財）高知県人権啓発センター

(2) 共催

高知地方法務局、高知県人権擁護委員連合会、高知県人権啓発活動ネットワーク協議会

4 後援（予定）

高知県市長会、高知県町村会、NHK 高知放送局、RKC 高知放送、KUTV テレビ高知、KSS さんさんテレビ、KCB 高知ケーブルテレビ、高知新聞社、朝日新聞高知総局、読売新聞高知支局、毎日新聞高知支局、日本経済新聞社高知支局、産経新聞社、エフエム高知

5 集客目標人数

10,000人

6 見積限度額

8,000,000円以内（消費税額及び地方消費税額10%を含む）

※本フェスタ開催業務委託に係る提案事業、設営物、広報、製作物等すべての費用を含む。ただし、その費用の配分については問わない。

7 委託業務の内容

(1) 企画立案・実施

下記(ア)～(ク)の企画について、次の点に留意して立案・実施すること。

- ・人権に十分配慮した内容とすること。
- ・多様な来場者がふれあい、感性を高めるような内容であること。
- ・集客につながるような魅力的な内容であること。

(ア) コンセプト

本フェスタにふさわしいコンセプトを提案すること。

(イ) ステージイベント

項目	内容
オープニングセレモニー	イベント開始に伴い、オープニングにふさわしい演出を行うこと オープニングイベントには、主催者挨拶を含めること
人権作文コンテスト表彰式	オープニングセレモニーの後に人権作文コンテスト表彰式を行うこと
独自企画	本フェスタにふさわしいコンサートや、子どもたちに親しまれているキャラクターショー等を提案し実施すること

(ウ) 来場者先着プレゼント

開場から先着来場者1人につき1個配布するプレゼントを提案し、準備すること。プレゼントは可能な限り県内の福祉事業所等を活用することが望ましい。なお、個数は少なくとも500人分とすること。

(エ) 子ども広場

来場した子どもたちが安全かつ気軽に楽しめる企画を提案し遂行すること。

(オ) スタンプクイズラリー

スタンプクイズラリーの実施方法を提案し、実施すること。なお、クイズの設問は主催者が決定することとする。

(カ) 来場者アンケート

来場者にアンケートを実施し、用紙の配付やアンケートへの協力の呼びかけ及び回収などを行うこと。また、回答率が上がるよう、実施方法や回収方法に工夫を加えること。なお、実施後は年代別等による単純集計及びクロス集計を行い、実施報告書と共に提出すること。なお、アンケートの内容は主催者が決定することとする。

〈参考〉過去2回の実績

- ・第25回 来場者数:約8,000人 回答者数:587人 回答率:7.3%
- ・第24回 来場者数:約5,000人 回答者数:492人 回答率:9.8%

(キ) 当日配布パンフレット

会場MAP、ステージプログラム、スタンプクイズラリー及びアンケート等を記載した当日配布パンフレットを作成すること。なお、パンフレットは少なくとも2,500部準備すること。

(ク) 独自企画

ステージイベントの独自企画の他、来場の動機づけとなるような体験型のイベントなど、来場者の興味関心を高める工夫を盛り込んだ企画を提案し実施すること。

(2) 会場設営等

高知市中央公園は、準備から撤去のための予備日を含め令和6年12月6日(金)から9日(月)までの日程を主催者が押さえており、使用許可申請についても主催者が行う。

受託者は主催者と協議のうえ、次の点に留意して(ア)～(キ)の設営を行うこと。

- ◆ 来場者に分かりやすいゾーニングや回遊性の高いレイアウトとすること。
- ◆ 配線コードを養生するなど安全対策を講じ、車いすが通行するための動線の確保や小間(テナント)の配置、看板へのフリガナなど、バリアフリーに配慮した設営を行うこと。

- ◆ 防寒、雨天・風対策を万全にする。雨天対策として、ステージの催しが開催できるように、また観客席の来場者等がぬれないよう設営に配慮すること。
- ◆ イベント終了後は、会場を現状に復すること。
- ◆ 高知市中央公園の水道・電源等設備の配置は、別紙①で確認すること。

(ア) 会場看板設営・会場装飾

通行人に興味を持ってもらえるよう工夫を施すこと。

項目	内容
バルーンアーチ (又はそれに代わるもの)	公園北口は必置 イベントの名称を入れること
東西南北入口の各案内所	会場への誘導、案内及びカウントを行うための案内所を設けること
各種案内看板	会場MAP及びステージイベントスケジュールなどを盛り込んだ案内看板を、会場入口をはじめ必要箇所に設置すること
ステージ装飾	人権啓発フェスティバルにふさわしいステージ装飾を行うこと
のぼり旗(人権標語入り)	人権標語【一人ひとりの心に 人権】が入ったのぼり旗(規格は別紙②参照)を20枚制作し設置すること のぼり旗用ポールや必要に応じておもり等を用意すること

(イ) ステージ

ステージテント、音響・照明機器類等を設営すること。

全ての催しの電力をまかなうための移動型電源設備(発電機)を設けること。

(ウ) ステージ観客席

観客席用の大型テントを設営し、観客席としてパイプ椅子を180脚設置すること。

(エ) 休憩コーナー

スペースに合わせた机、椅子、ベンチ等を設置すること。

(オ) 要約筆記用スペース等

要約筆記に必要なスペースを設置し、要約筆記を見るためのスペースを設けること。

(カ) スタンプクイズラリーポイント

ゴールと5つのポイントを設けること。なお、各ポイントには遠くからでも分かるような装飾を施し、日よけや雨よけとなるものと長机、パイプ椅子を設置すること。また、ゴールとなる総合インフォメーションにはゴールの看板を設置すること。

(キ) テント(小間) 設営

- ◆ 全部で50程度設け、テントの配置は主催者と相談して決めること。
- ◆ テントの基本サイズは、W3.6m×D3.6m(2間×2間)とすること。ただし、使用形態により異なる規格のテントが必要な場合は、必要に応じて対応すること。
- ◆ テントは、防寒及び風雨対策として、原則、三面透明側幕を付けること。
- ◆ 各テントに、パラペット看板を設置すること。
- ◆ 下記①～②の各テント内で使用するものとして、机(W1.8m×D0.6m程度のもの)を200台程度、パイプ椅子を350脚程度用意すること。
- ◆ 独自企画に関するテントをはじめ机やパイプ椅子については、別途必要に応じて設置すること。

- ◆ 必要に応じて、配電設備及びパネルボードを設置すること。パネルボードは主に「啓発・体験コーナー」に設置することとし、基本サイズは W0.9m×H1.8m (H2.1m) の4枚1組とする。掲示面は片面とし、テントごとに必要数を用意すること。なお、パネルボードに掲示するパネルは各出展(店)者が準備をし、パネルの掲示及び取り外しも出展(店)者が行うものとする。

	項目	数量	内容
①	本部兼救護所	1	看護師又は保健師資格者が常駐し、体調不良者が休憩するための簡易ベッドを設置すること
②	総合インフォメーション	1	北口近くに設置し、テント2張分以上とすること
③	人権相談兼授乳コーナー	1	外部からテント内が見えない素材の側幕を設置すること
④	アンケート記入コーナー	1	場所は、総合インフォメーションの近くに設けることとし、雨天の場合でも対応できるようにすること
⑤	ステージ出演者控えテント	適宜	メインステージ近くに設営し、必要に応じたテント数とすること 外部からテント内が見えない素材の側幕を設置すること
⑥	人権イメージキャラクター 着ぐるみ着替えテント	2	ステージの近くに、外部からテント内が見えない素材の側幕を設置すること
⑦	雨天時用人権イメージキャラクター記念撮影テント	1	雨天時でも撮影ができるようにすること
⑧	啓発・体験コーナー	15程度	出展者については、主催者が募集し調整する
⑨	飲食・物産コーナー	12程度	出店者については、主催者と受託者が募集し協議して決めること コーナーの近くに仮設の水道設備(共同シンク)を設置し、火気を取扱う出店者のテント付近には消火器を設置すること 必要に応じて、カラーコーンやコーンバーを用意すること
⑩	子ども広場	適宜	必要に応じたテント数とすること
⑪	スタッフ控えテント	適宜	必要に応じたテント数とすること
⑫	案内所(東口、南口、西口)	3	案内所としてテント1張を3ヶ所に設置すること

(3) 荷物の運送に関すること

高知県人権啓発センターと会場である高知市中央公園を往復するための軽トラック(運転手付き)を1台用意し、開催前日の土曜日午後1時30分頃人権啓発センター発、開催日の夕方に中央公園発で荷物の運送を行うこと。

(4) 広報に関すること

(ア) ポスター・チラシ製作

指定の部数を作成し、主催者が指定する場所及び期日までに納品すること。また、それぞれのJPEGデータ及びPDFデータも併せて納品すること。

【共通事項】

- ◆ 納品場所は(公財)高知県人権啓発センターとすること。
- ◆ 納品期日は、令和6年9月30日とする。ただし、それによりがたい場合は主催者に協議すること。
- ◆ 主催者が「校了」とするまで校正を行うこと。
- ◆ キャッチコピー「一人ひとりの心に 人権」は主催者が提供するものを使用すること。
- ◆ ポスター・チラシ制作に使用するキャッチコピーの書体、配置場所、イラストのアレンジは可とする。

- ◆ 本フェスタのテーマ「一人ひとりの心に 人権」及び人権週間を周知する文面「12月4日～10日は『人権週間』」を必ず入れること。
- ◆ 会場地図を入れること。
- ◆ 各種サービス情報（障害のある方への案内ができること、授乳コーナーがあること、ステージにおける要約筆記・手話通訳の有無など）を記載すること。
- ◆ 提案事業に関する出演者の紹介写真を掲載する場合は受託者が手配すること。

※ポスター及びチラシのデータは、主催者が本フェスタの広報のためにホームページやSNS等で使用する場合があります。

種類	規格	数量	備考
ポスター	A2 タテ 片面多色カラー	800 枚	マツコート紙110kg以上 再生紙使用 4つ折りて納品のこと ※4つ折りの枚数については主催者と協議して決めること
ポスター	B3 ヨコ 片面多色カラー	3,400 枚	マツコート紙110kg以上 再生紙使用 チラシの表裏の情報を掲載すること 4つ折りて納品のこと ※4つ折りの枚数については主催者と協議して決めること
チラシ	A4 タテ 両面多色カラー	18,000 枚	コート紙90kg以上 再生紙使用 表面はフェスタの名称・テーマ・日時・地図等、裏面は実施内容（ステージプログラム、出演者紹介、出展小間紹介など）とすること
デジタルサイネージ 提出用 JPEG データ	縦16×横9(H1920×W1080ピクセル)、 IMB前後		チラシの表裏の情報とすること

(イ) マスメディアを使った広報

種類	備考
新聞広告	1回以上、全2段以上カラー 掲載日：令和6年12月1日から令和6年12月7日の期間で効果的な掲載日を提案すること 掲載紙：高知新聞
TV スポット CM	15秒、30本以上 放送期間：令和6年12月2日～令和6年12月8日 放送局：高知放送、テレビ高知、高知さんさんテレビ ※放送時間帯を記載すること ※放送局への納品はハイビジョン(HD) 素材とすること ※動画素材データ(MP4)を人権啓発センターに納品すること

(ウ) 独自広報

新聞、テレビ、ラジオ、雑誌、ウェブサイト等多様なメディアを活用した効果的な広報を提案し、実施すること。

(5) 実施計画及び運営体制の整備に関すること

(ア) 実施計画

委託業務に係る実施計画を作成し、その計画に沿って業務を実施すること。

(イ) 運営体制

本フェスタを円滑に実施するために、受託者は下記の人員を手配し、十分な取組体制を整え、開催にあたること。

アルバイトを含むスタッフ全員に本事業の目的についての理解と把握を徹底すること。また、ユニフォームを着用するなど、来場者に対してスタッフであることがわかるようにすること。

役割	備考
運営統括責任者	運営責任者として円滑な運営にあたること
運営責任者	
司会者	ステージ進行及び会場アナウンスを行うこと
手話通訳	ステージで行われる全プログラムの手話通訳を行うこと
要約筆記	ステージで行われる全プログラムの要約筆記を行うこと ステージ観客席付近に配置することとし、場所は主催者と協議して決めること
救護	看護師又は保健師資格を有する者を本部に配置すること
来場者集計	全ての会場入口で来場者のカウントを行うこと ※カウント方法、集計方法は主催者と協議のうえ決定すること
清掃	会場内の美化に努め、ゴミの処理を行うこと
会場誘導	必要箇所に配置し、来場者の安全に配慮しながら対応すること
駐輪自転車整理	来場者の自転車を整理すること
夜間警備	会場の設営状況等を考慮して必要な人員を配置すること
当日警備	進入車輛の誘導や会場の安全配慮などのための警備を2人以上配置すること
その他必要人員	受託者の企画提案事業について、必要な人員を手配すること

(ウ) 危機管理体制

参加者の安全に配慮し、地震等の不測の事態にも迅速に対応できるよう危機管理体制を整備すること。

(エ) 実施運営マニュアル及びステージ進行台本の作成

本番当日の6日前までに実施運営マニュアル及びステージ進行台本を作成し、主催者に提出すること。これによりがたい場合は、主催者と協議すること。

【参考】主催者が配置する人員：約60名（主催者、市町村職員、学生ボランティア等）

- ・本部
- ・総合インフォメーション
- ・案内所（東口・南口・西口）
- ・子ども広場サポート（必要に応じて）
- ・人権イメージキャラクター着ぐるみ（こころん、人KENまもる君、人KENあゆみちゃん）

(6) 事業実施後の提出物について

提出物	部数	備考
業務完了報告書(指定様式)	1部	
実施報告書	5部	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート集計結果 ・各催事及びステージ出演者など会場内の様子が分かる写真 ・参加人数の集計結果 ・その他(机・椅子・展示ボード等配置表、運営スタッフ人員配置表、備品リスト)等、報告を必要とするもの
会場内記録写真データ	3部	<p>各催事及びステージ出演者など会場内すべてを撮影し、JPEGデータをCD又はDVDに収録すること</p> <p>写真データは、主催者等が作成する本件事業についてのホームページや印刷物等に使用することができるものとする</p>
会場内記録写真一覧表	3部	A4用紙に全写真をプリントアウトしたもの

中央公園 水道及び電気設備配置図

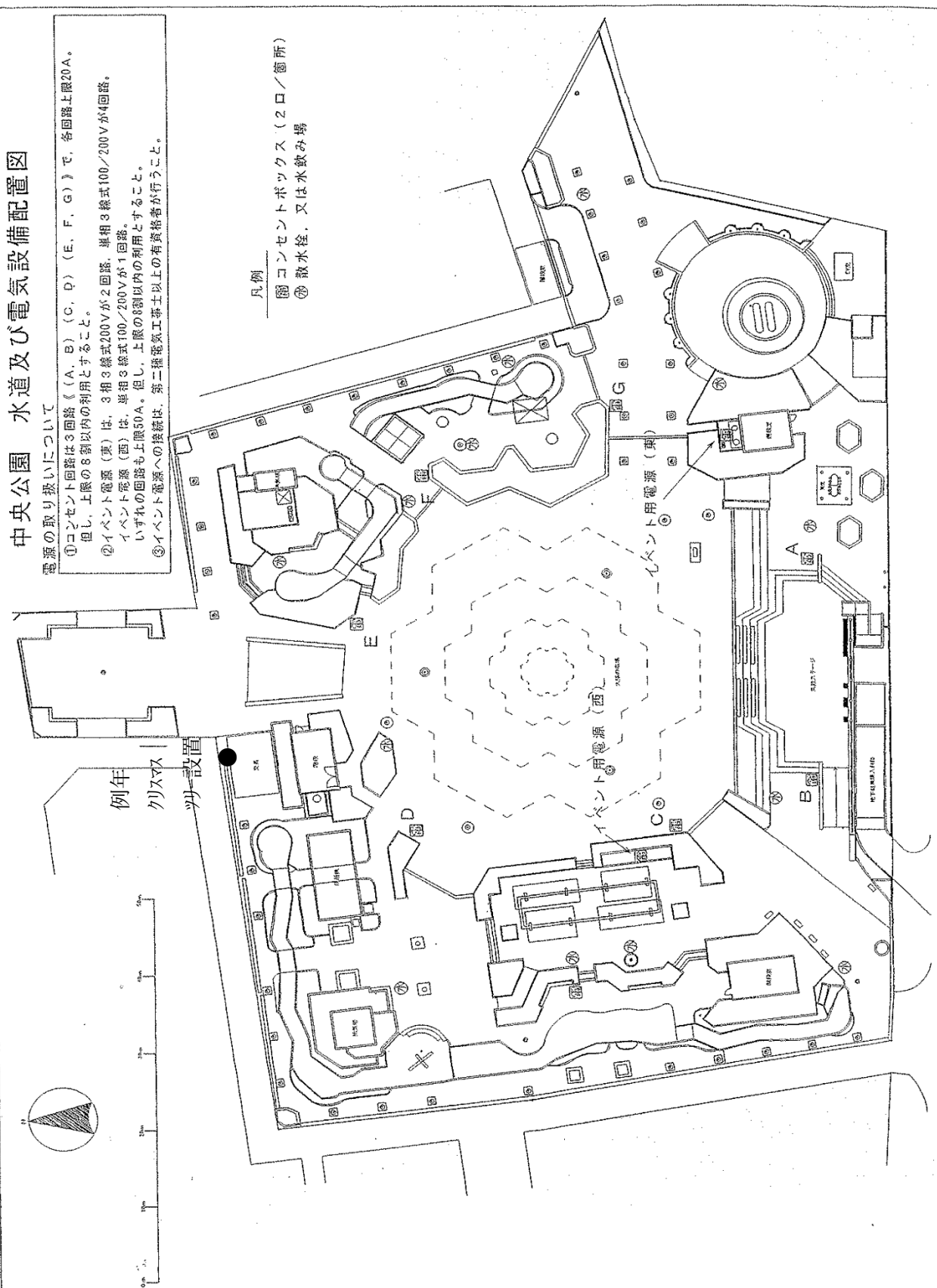
電源の取り扱いについて

- ①コンセント回路は3回路《(A, B) (C, D) (E, F, G)》で、各回路上限20A。
但し、上限の8割以内の利用とすること。
- ②イベント電源(東)は、3相3線式200Vが2回路、単相3線式100/200Vが4回路。
イベント電源(西)は、単相3線式100/200Vが1回路。
いずれの回路も上限50A。但し、上限の8割以内の利用とすること。
- ③イベント電源への接続は、第二種電気工事士以上の有資格者が行うこと。

凡例

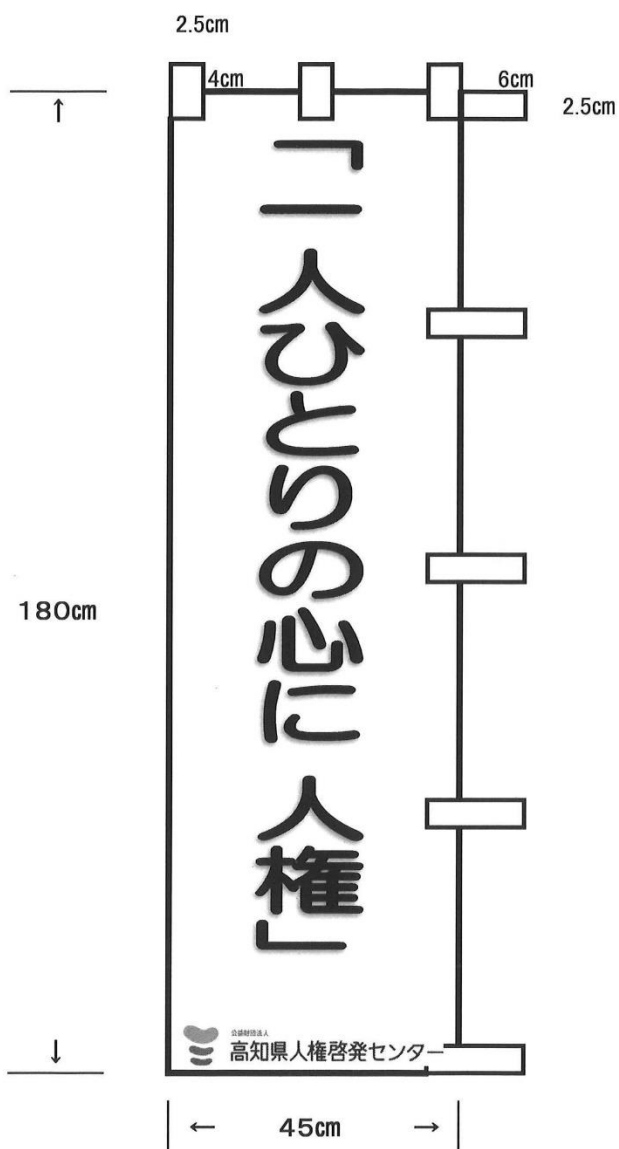
図 コンセントボックス(2口/箇所)

㊦ 散水栓、又は水飲み場



別紙②

のぼり旗 規格



※のぼり旗のサイズは縦180cm、幅45cmです

※のぼり旗の色及びデザインは自由ですが、図中の標語、センターロゴ名称は必ず入れて下さい。